



さんだワイズメンズクラブ

さんだワイズメンズクラブ

〒669-1512

三田市高次 2-11-16

安行英文

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

No.28-4 October 2020

会長主題:『出来ることを、最大限に！—小さなことこそ、コツコツと—』

国際主題:『Trust in the river life』

『命の川を信じよう』

アジア主題『変化をもたらそう』

西日本区主題:『Let's do it now!』

六甲部主題:『行動に信念を、信念は行動に』

会長: 安行 暁子
書記: 松本 美耶子
会計: 安行 暁子
会計監査: 竹内 一夫
担当主事: 齊藤 靖
ブリテン: 松本 文男

10月の例会

◆10月第2例会 10月15日(木)
9時 興聖寺発 分乗して篠山福住へ
鞆豆を切り取り 500g ずつ袋詰め
六甲部各クラブの注文に応じて仕分け
第2例会とし協議・報告も行う

・部長報告 会長報告 YMCA 報告

◆10月第1例会 10月28日(水)
19:00~ 於 高次 興聖寺
ドライバー: 松本 美耶子
開会点鐘 会長 安行 暁子
聖書朗読 松本 文男
会食

卓話 YMCA留学生事業担当主事
坂本 孝司 氏

野外教育・野外活動を学び、YMCAに入職
以来、ウエルネス事業、主に子どものプロ
グラム、キャンプを中心に担当
2019年4月よりカレッジ所属
神戸YMCA学院専門学校副校長・
三宮会館館長

芦屋ワイズメンズクラブ担当主事

・部長報告 会長報告 YMCA 報告
閉会点鐘 会長 安行 暁子

今月の聖句

「たゆまず善を行いましょう。飽きずに励
んでいれば、時が来て、実を刈り取るこ
とになります。」

ガラテヤの信徒への手紙 6章9節

今後の予定

◆11月第1例会

11月11日(水) 19:00~
於 高次 興聖寺

◆11月第2例会

11月25日(水) 19:00~
於 高次 興聖寺

♥10月の誕生者 なし♥

9月のデータ(在籍者 8名)
出席 メン7名 出席率 87.5%
ニコニコファンド(9月) 2,000円
累計 15,380円

コロナのもと思う

松本美耶子

さんだクラブのブリテン 9 月号に、竹内一夫メンが、「私の人生初めて、人が感染症のために、国の、民族の違いにかかわらず、万人単位で次々に亡くなっていくことに出くわした」と記されていますが、私の人生においても、新生コロナウイルスのこの 2 月から 9 月末における世界の、日本の状況に、恐怖さえ伴う不安な感覚を経験しましたというか、まだしています。

さんだクラブは、本年度六甲部の担当ということで、3 月の準備役員会、7 月の第 1 回評議員会そして 9 月の六甲部会の準備の途中でした。部会の会場も下見し決定し、チラシ作成も最終段階になっていました。

そのような中、引継ぎ、打ち合わせ会議はオンラインとなり、準備役員会・評議会とも書面となり、慣れないズーム会議に四苦八苦し、資料を集め、編集し、配信という作業を少人数のさんだクラブ員が一丸となり行うことができたのは本当に嬉しいことでした。

コロナ感染不安が漂う状況の中で、クラブメンバーとして様々な意見を交換し、話し合うことができ、また会場として安行会長宅の興聖寺が、密を避ける場として提供されたことも幸いでした。そのような仲間としての集まりの機会があったことは、何に抱いているかわからないような漠然とした不安を吹き飛ばしてくれました。

個人的にはそれまで様々な活動で埋まっていた手帳の予定が、3 月から 6 月まではほとんど白くなり、その期間は、スケジュールに追われないゆとりができ、これまでできてなかった写真の整理、衣類の片づけ、庭の草取り、読書、体力づくりのためのウォーキングなど、また中止されたコーラスの代わりにウクレレをつま弾くという具合に過ごしました。何よりも休校になった近くに住む孫たちの昼食づくりという大きなお役目もありました。

それらは、これまでの、いつも走り続けてきたような結婚以来の私の人生において、ゆったりとした時の流れに身を置いて過ごすことのできる時間となりました。

そのような生活は、それはそれなりに心地よく、悪くなく、これを機に、世の中全体が経済優先の競争社会から、人間・環境優先を考えることができたという思いすら持ったのですが、それは年金暮らしとはいえ、経済的に逼迫していないものの驕りかなという気持ちもありました。

でも先日の神戸新聞「日々小論」に、日本の子どもの「精神的な幸福度」は国連児童基金（ユニセフ）調査によると、先進国 38ヶ国中 37 位ということが記されていて、経済的恵まれているはずの日本の子どもの幸せ感が低いというのはなぜか、幸せ感は何から生まれるのか、経済最優先の社会では生まれないという思いを強くしました。

生活に困る方々の支援は、新政権にしっかり考えていただき、新しい国のリーダーたちが、嘘やごまかしやえこひいきはダメと子供たちにしっかり示し、子供たちが幸せを感じることでできる社会であってほしいと願うこの頃です。



2020年9月第 1 例会報告

日 時:9月 10 日(木) 19:00~20:40

会 場:安行会長邸(興聖寺)

出席者:安行英文・暁子、竹内一夫・路子

松本文男・美耶子、齊藤 靖

ドライバー:竹内一夫メン

ブリテン記載内容に沿って進行
聖句拝読は所要のため少し遅参の松本美耶子メンに代わり、竹内一夫メン

〈協議事項〉

1、枝豆ファンドについて

- ・丹波篠山市福住の安行メンの知人の畑で収穫したものを現地で枝払い,袋詰めをする。 ※収穫状況により日程は後で変更有
- 10/7と10/14 9時 車 安行,竹内メン
- ・準備物:軍手、鋏などは各自。秤、袋、セロテープ→暁子メン
- ・各クラブに配信のチラシ作成 →松本文、美メン
- ・値段は協議の上、500g一袋 1,000 円。

2、第2例会について

9月23日(水) 枝豆ファンドの状況把握
10月28日(水)の第1例会打ち合わせ。

3、報告

YMCA 井上総主事発信の文書 別紙

- ・本年はYMCAキャンプ100周年、余島キャンプ70周年
- ・余島夏のキャンプは兵庫県の参加者は0だったが、地元香川県の参加が200名あった
- ・9月より常議員会・理事会・評議員会はオンラインとの併用で行う
- ・チャリティラン・三宮会館秋祭り、西宮カーニバルは中止,学園都市会館のワイワイまつりは実施内容検討中
- ・第51回全国リーダー研修会(9/19~21)は、六甲山YMCAでオンラインとの併用で開催
- ・ポジティブネット募金の御礼と学生生活支援募金報告書配布

六甲部

- ・EMC、地域・環境、メネット事業主査研修は来年まとめて実施の方向

西日本区

8/31メネット通信第1号

9/1理事通信9月号



9月第2例会報告

日時:9月23日(水)19:00~20:30

会場:安行会長宅(興聖寺)

出席者:安行英文、暁子、竹内一夫、路子
松本文男、美耶子、齊藤 靖

〈協議事項〉

1、枝豆ファンドについて

※販売解禁日程によりp1.のように変更

- ・チラシを本日配信済み
- ・現地での収穫・整理について
1回目10月7日(水)を8日(木)に変更
小雨決行、安行邸 9:00 発
持参物:軍手、鋏各自、スケール、段ボール、ナイロン小袋
2回目は10月14日(水)
配送についてはクラブごとに対応

2、今後の例会について

- ・第1例会は10/28(水)YMCA留学生事業担当の坂本主事をスピーカーとする弁当付き 19:00 から
- ・12月のクリスマス例会については継続して検討

3、六甲部について

- ・今後の新型コロナの状況を、年内様子を見ながら考えていく

4、その他

西日本区

- 9/23 国際会長ニュース 日本語版
- 9/24 新生ワイズ起しニュース第4号
- 9/29 次期会長・主査研修会日程変更のお知らせ 2021・3/6~3/7
- 10/7 西日本区Yサ・ユース
ズーム懇談会

- ・国際事業としての「ごみ一掃デー」についての六甲部の取り組みについては、島田地域奉仕・環境事業主査に託す
- ・竹内六甲部会計より現在高の報告